



ひばりだより




vol.82 10月号

少しずつですが暑さも和らぎ、過ごしやすくなってきました。今年度も10月14日(土)に乳児「遊ぼう会」、11月3日(祝)に「運動会」を予定どおり行います。年に一度の大きな行事ですので、ぜひご参加ください。

昨年より乳児さん(0・1・2歳児)の保護者の方との「遊ぼう会」を始めました。運動会の場合では大勢の人に囲まれ、普段の様子をお見せできず、もっと普段の様子を知ってもらいたいという思いで、企画をしたものです。お家の方と一緒に室内や園庭でいつもの遊具で遊び、その楽しさや保育士たちがどんな想いを持って保育にあたっているかを共有していただければ幸いです。

また、幼児(3・4・5歳児)は運動会に向けて、担任や友達と話し合い(時々けんかしながら…?)取り組みを進めています。4歳・5歳児は自分の意見(やりたいこと)がはっきりしてきて自分の思いを押したり引いたり、時には悔しがったり、たくさんの葛藤をしながら日々成長しています。実は、この成長こそが私たち保育士が望んでいることであり、結果の良し悪しよりも大切だと感じている大事なことです。当日本番は、子どもなりの緊張もあるかと思いますが、結果だけでなく運動会を通しての子ども同士のかかわりや職員との信頼関係の深まりは、今後の子どもたちのさらなる成長への大きなステップになると確信しています。当日の様子はもちろん、『今日までよく頑張ったね』とお子さま・保育士共々あたたかく見守り、大きな拍手をいただくと幸いです。

miyuki 

運動会の見どころ



〈3歳児〉

オレンジ帽子さんにとっては初めての運動会です。「かけっこ」では最初の入場から目が離せません。並んで歩くことが上手になり、「よーいドン」の笛に合わせて、ゴールに向かって元気に走る姿に、温かい拍手をよろしくお願いします。親子競技では、デカパンを使って競争します。保護者の皆さまも、当日は思い切り楽しんで参加いただけたらと思います。



〈4歳児〉

去年とは違った活動も増え、今年度は待望のバルーン! 「OLA♪」と口ずさみながら、黄緑帽子みんなで心一つにして頑張っています。ダンスもまさしく「アイドル♡♡」になりきってばっちりキメるので楽しみに☆☆



〈5歳児〉

今年のむらさき帽子の遊戯のテーマは“和”です。運動会をすごく楽しみにしている、むらさき帽子のお友だち。練習もみんな意欲的に取り組んでいます。集中し、真剣な表情を見ていると、また一段と成長を感じ頼もしいです。かっこいい一面、かわいい一面、いろいろな姿が見られる1曲になっています。むらさきさんらしく、元気いっぱい頑張ります! 楽しみにしててください♡



10月14日(土) 乳児遊ぼう会
11月3日(祝) 幼児運動会
ぜひご参加ください!

絵本にまつわるエトセトラ (絵本の思い出あれこれ) II

ぶどう 伊藤(か) 当時、絶賛イヤイヤ期だった息子が大好きだった「**ノラネコぐんだんパンこうじょう**」の絵本。毎晩「これがいい!」と言って夜寝る前に読んでいました。始めは機嫌よく絵本を見ますが、絶賛イヤイヤ期の息子、自分の思い描いている読み方と違う読み方をすると、怒りのスイッチが発動!「もう1回最初から」と言い、何度も何度も読まされました。そのおかげで私は、絵本を見なくても一字一句間違わずに読むことができるようになっていました。こんな日々がいつまで続くかと毎日頭を抱えていましたが、そんな息子も今年小学1年生。ひらがなを覚えて一人で本を読んでいます。今となっては、あの頃の大変だった夜も、息子とのいい思い出です。



いちご 中谷 私の思い出の絵本は「**だるまさん**シリーズ」です。この本に出会ったのは専門学校1年生の時でした。初めての實習で読む絵本を探しているとき、「面白そうだな!?!」と思い、購入しました。初めての實習で緊張の中読み始めると、クラスの子どもたちは夢中で見てくれ、終わった後も「もう1回!」「昨日の絵本また読んで」と言ってくれ、指導の先生も「いつも集中できない子もじっと見ていて良かったよ!」とほめてもらい、すごく嬉しかった思い出があり、保育士になってからもたくさん読んでいます。自分の子どもも泣いていても、「だるまさん」を読み始めると泣きやみ、すごく嬉しそうな笑顔を見せてくれて、思い出だけではなく、助けてもらっている1冊でもあり、私自身、大好きな絵本です!



フリー 山崎 私の大好きな「**まるまるのほん**」子どものお迎えに行ったときに読んでもらっていた絵本です。赤・青・黄色の「まる」をポチッと押ししたり、こすったり、みんなで拍手したりすることで「まる」がどんどん変化していく様子がおもしろく、目をキラキラさせて夢中で見ている姿が印象的で、私も欲しい!とすぐに本屋さんで注文したのを覚えています。これからも、子どもたちの反応を楽しみに、ワクワクしながら読んでいきたいです!



もも 下口 私の好きな絵本は「**ぐりとぐら**」です。ぐりとぐらの背丈ぐらいいある卵をどうやって運ぼうか悩んだり、卵をどうやって割ろうかなやんだりしながら「カステラ」を作る話です。なるほど!というアイデアがたくさん詰まっていた、最後は森の動物みんなとカステラを分け合い、楽しいことや嬉しいことはみんなで分け合うというのが伝わってきます。



ほし 原田 私が小さい時、何度も繰り返し読み、寝る時も大事に持っていた絵本「**わたしのワンピース**」周囲の変化によって変わるワンピースの模様や絵本全体の世界観に惹かれ、読むたびにドキドキワクワクしていました♡この絵本に出会ってからは、いろいろな柄のワンピースを集め、毎日のように着ていました!今でもたま〜に読み返したくなる…そんな一冊です。



登園・降園時にクラスでサヨナラをした後、駐輪場・駐車場・エントランス等で話をしたり、長い時間遊んでいるお友だちが多くいます。駐車場が混み合ったり、保育園前の道路での事故等が心配され、たくさんのご意見もいただいています。子どもたちには『お迎えが来たら、早く帰ろうね!』と約束をしていますので、駐輪場・駐車場・エントランスでは遊ばず、手をつないだり、自転車や車のそばを離れないなど、十分に注意をしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。